

その他の省エネ取組内容(平成26年度冬期(12～3月))

事業所名等	取組事例・感想
長崎県生活協同組合連合会	1月に12会員生協に対して省エネ取組の提起・啓発を理事会で行った。
生活協同組合ララコープ	・電力の省エネ活動については、専門業者と提携し、機器(LED照明への変更、冷凍、冷蔵庫、ショーケース、室外機等)に対して省エネチューニングの手法を実施。 ・長崎市内の2店舗のリニューアルにより省エネ機器を導入し、20%から30%の省エネ効果。 ・電力使用量の削減状況については、毎月会議(14名)にて報告・確認を行い、年間(4月から3月までの期間)で、前年比93.4%(697,979Kwh)の成果。
一般社団法人長崎県産業廃棄物協会	会員(146社)に対し、FAX及び各会議において周知を行った。
日本たばこ産業株式会社 長崎支店	電気等のデータ(使用量)法令に基づき実績を本社へ報告している。
三菱重工業(株)長崎造船所	節電パトロールは、事務所関係を一部実施できなかった。 その他取組内容に関しては、例年通り実施し、当所としての自主目標を達成した。
ソニーセミコンダクタ(株)長崎テクノロジセンター	節電推進企画の実施 照明・エアコン・エレベーターの利用ルールを決め社内に周知 ポスターを各事務所へ掲示 エレベーター扉、各階のスイッチに掲示 エアコン温度管理に関する運用周知、温度計配布
電源開発(株)松浦火力発電所	照明の節電(不用時における消灯)等の取組を行う文書を所員全員に周知した。
(公社)長崎県林業公社	能力が低下した古いエアコンの取替えを予定・・・実施済み 照明器具をLED器具に取替えを予定・・・未実施
長崎県老人クラブ連合会	取り組み項目を執務室内に掲示して職員への周知を図った。
長崎県PTA連合会	第2回県母親委員会の際に、省エネ講座を開いた。九州電力から担当者を招聘し、実験をまじえながら家庭における省エネの方法を分かりやすく解説してもらった。(参加者は各都市P連母親委員長ほか計20名)
NPO法人環境カウンセリング協会 長崎	ながさきエコネットとして、まちなか講座を開催 概要:「ドイツ・スウェーデンの環境先進都市の省エネルギー等の取り組み紹介」 対象:上長崎連合自治会および長崎市民(約40名)
公募委員	今冬も「九州エコライフポイント」電気使用量削減活動に参加しました。寒い日が多く、削減率は+0.03%になりましたが、この運動に参加すると、毎月電気使用量の検針票を見るのが楽しみでした。
公募委員	毎月、夜間(19～21)町内会の役員会(運営委員約30名)をするが終了予定20分前から暖房の追加コインは使わない。
公募委員	在校生(約90名)にたいして、授業やホームルーム活動で、省エネや環境美化について話をする。そうすることで、社会で評価されるようになるという趣旨の話をする。
公募委員	うちエコ診断7人 うちエコ診断は、温暖化防止活動関係者が多かったが、一般の方たちに広めていきたい。温暖化防止活動どのように広めていけばいいか、考えたい。
公募委員	・郷ノ浦町公民館連絡協議会(6名)、渡良地区公民館長会(19名)で、温暖化防止の話をして、各公民館で節電やゴミの減量化、リサイクルなどに取り組んでもらえるよう依頼をした。 ・渡良西触公民館総会(40名)で節電の呼びかけと節電コンテストの応募をすすめた。 ・渡良地区公民館だより及び渡良西触公民館だよりで冬の節電を呼びかけた。
公募委員	私たちはエネルギーを大量に消費して生活しているという自覚を持つことが第一歩であり、それがなければ“省エネしよう”と心の底から思うことはないと思改めて感じた。
公募委員	26年度下期 河川・道路・公園清掃26回 うちエコ診断6回 環境学習会イベント出演3回